

## 情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 固形腫瘍の病理診断に役立つ免疫組織化学等マーカーの同定に関する研究

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 高橋青志郎（病理診断科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2024年3月22日～2029年3月31日

目的：病理診断実施後に不要となった検体の余りを利用して固形腫瘍の病理診断に役立つ免疫組織化学等マーカーを探索・同定し、より良い病理診断システムの確立に貢献することを目的とします。国民の医療に役立つという点で有意義と考えられます。

方法：通常の診療・ケア等の過程で集積される既存試料・情報を用いた観察研究です。

■ 対象となる患者さん

1985年1月から2023年12月末までに当院で病理診断を実施され、消化器系腫瘍、呼吸器系腫瘍、泌尿生殖器・婦人科系腫瘍、頭頸部腫瘍に関連する病理診断を受けた方。

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：手術で摘出した組織等の検体のうち病理診断実施後に不要となった余りの部分を試料として利用し、年齢、性別、治療歴、検査結果等の情報と合わせて解析します。検体は固形腫瘍関連の範疇のものに限定されます。

情報：年齢、性別、既往歴、合併症、アレルギーの有無、家族歴、喫煙歴、服薬状況、臨床検査データ、画像検査結果、病理学的検査結果等

氏名やそのイニシャル、住所、電話番号、病院診察券ID番号のような個人を特定できる情報は含まれません。

■ 外部への試料・情報の提供

浜松医科大学へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。共同研究機関に提供される情報に関し、匿名化した状態で送付されるため、個人を特定できる情報は提供されません。当院が管理する試料・情報・作成した対応表については施錠された場所において適切に管理されます。

■ 研究組織

【研究代表機関】 浜松医科大学

【研究代表者】 浜松医科大学 腫瘍病理学講座 新村和也

【共同研究機関】 聖隷三方原病院 病理診断科 高橋青志郎  
磐田市立総合病院 病理診断科 鈴木潮人  
豊橋市民病院 病理診断科 新井義文

The University of Texas MD Anderson Cancer Center Jaffer A. Ajani

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院  
高橋青志郎、病理診断科

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971